

新宮 興.			
山本吉章, 高橋幸利, 西村成子, 幾見泰洋, 三島信行, 賀川義之.	Cytochrome P450 2C9 (CYP2C9) 及び Cytochrome P450 2C19 (CYP2C19) の Single Nucleotide Polymorphism (SNP) 迅速測定法の開 発と小児てんかん患者への臨床応用.	YAKUGAKU ZASSHI	131(5):809-815, 2011
高橋幸利, 伊藤智城, 臼井大介, 木村暢佑, 須佐史信, 那須裕郷, 福山哲広, 藤原由美, 村上智彦, 山口解冬, 最上友紀子, 高山留美子, 池田浩子, 今井克美.	急性辺縁系脳炎.	小児科診療	74(6):981-985, 2011
東本和紀, 和田啓介, 瀬島 斉, 岸 和子, 福田誠司, 安田謙二, 高橋幸利, 山口清次.	遷延する小脳失調症状にメチルプレドニゾロ ンパルス治療が奏功した急性小脳失調症の幼 児例.	小児科臨床	64(5):925-929, 2011
池田修一, 高橋幸利, 飯塚高浩, 亀井 聡.	抗NMDA 受容体脳炎における未解決の問題.	最新医学	66(5):941-952, 2011
原 典子, 平井光男, 小川恵吾, 大内秀高, 海部真美子, 富樫慎司, 山城巨央, 高橋幸利.	卵巣奇形腫の切除が有効であった自己免疫性 辺縁系脳炎の一症例.	山梨産科婦人科学会 雑誌	1(2):39-45, 2011
高橋宏佳, 今井克美, 高山留美子, 美根 潤, 大谷早苗, 池田浩子, 久保田裕子, 高橋幸利, 井上有史, 藤原建樹.	緩和ケトン食が著効した部分発作とスバズム の複合発作を有するてんかんの1男児例.	脳と発達	43:305-308, 2011
小出泰道, 長尾雅悦,	トピラマートの有効性と安全性についての多 施設共同研究.	てんかん研究	29:3-13, 2011

福島克之, 宇留野勝久, 笹川睦男, 高橋幸利, 岡田 久, 渡邊宏雄, 星田 徹, 井上美智子, 後藤一也, 馬場啓至, 石津棟暎, 井上有史.			
山本吉章, 家田直幸, 三島信行, 松田一己, 高橋幸利, 賀川義之.	小児てんかん患者に対するトピラマートの治療継続率と安全性の検討;成人を対照とした後ろ向きコホート研究.	医療薬学	37(7):411-418, 2011
大江康子, 中里良彦, 大熊 彩, 田村直俊, 高橋幸利, 荒木信夫.	反復する視覚異常と頭痛で発症し、髄液抗 GluR ϵ 2 抗体を呈した後頭葉てんかんの 1 例.	臨床神経学	51(7): 505-509, 2011
藤木陽平, 中嶋秀人, 伊藤 巧, 北岡治子, 高橋幸利.	抗グルタミン酸受容体抗体陽性を示した可逆性脳梁膨大部病変を有する脳症の 1 例.	臨床神経学	51:510-513, 2011
高橋幸利, 山崎悦子, 最上友紀子, 高尾恵美子, 笠井理沙, 西村成子.	脳炎と興奮毒性、細胞傷害性 T 細胞.	Neuroinfection	16(1):96-104, 2011
山下瑞穂, 森 英俊, 大野義雄, 美藤文貴, 河野洋二, 岸本伸人, 寺澤由佳, 高橋幸利.	卵巣成熟嚢胞性奇形腫に関連した自己免疫性辺縁系脳炎と考えられた一例.	Kagawa J Obstet Gynecol	13(1):43-48, 2011
國吉保孝, 加村 梓, 安田すみ江, 田代 実, 高橋幸利.	FDG-PET が診断に有用であった非ヘルペス性亜急性脳炎の 1 例.	日本小児科学会誌	115(10):1554-1559, 2011
原田聰志, 福田貴博, 前上里泰史, 東川上浩之, 村上 優,	ムンプス感染を契機に発症し、15 年間診断に苦慮された辺縁系脳炎の 1 例.	精神医学	53(9):887-890, 2011

高橋幸利.			
福山哲広, 池田浩子, 高橋幸利.	けいれん重積に対してのミダゾラムの点鼻は ダイアップ坐剤より迅速に効くと報告されて いますが、実際の使い方とその評価法を教えて ください.	小児内科	43(増刊):407-409, 2011
高橋幸利, 九鬼一郎.	非ヘルペス性急性性辺縁系脳炎.	Herpes Management	15(2):8, 2011
高橋幸利, 秋山麻里, 九鬼一郎, 山口解冬, 伊藤智城, 臼井大介, 木村暢佑, 那須裕郷, 福山哲広.	小児てんかんの診断-1989 分類と 2010 提案.	Modern physician	32(3):296-301, 2012
高橋幸利, 九鬼一郎, 山口解冬.	病気と薬パーフェクトBOOK2012 てんかん.	薬局	63(4), 印刷中
高橋幸利, 高久保瞳, 西村成子, 高尾恵美子, 笠井理沙, 那須裕郷, 山口解冬.	脳症の臨床特徴・自己抗体 (抗グルタミン酸受 容体抗体) : 小児科領域.	Neuroinfection	印刷中
高橋幸利, 那須裕郷, 山口解冬, 高山留美子, 大谷英之, 池田浩子, 今井克美, 重松秀夫.	偽発作などの非てんかん性発作に間違われや すいてんかん発作.	小児科診療	印刷中
高橋幸利, 山口解冬.	特集 : 知っておきたい内科症候群 レノック ス・ガストー症候群.	内科	109(6), 印刷中
高橋幸利, 山崎悦子, 長尾雅悦, 遠山 潤, 岡田 久, 渡邊宏雄, 白石一浩, 高田 裕, 夫 敬憲, 宮河真一郎, 田中滋己, 四家達彦, 田中茂樹, 中根俊成, 佐久間啓, 宇留野勝久.	脳炎・脳症後てんかんの薬物治療.	Epilepsy	印刷中
高橋幸利,	小児てんかん患者を対象としたバルプロ酸徐	小児科臨床	印刷中

久保田裕子, 重松秀夫, 大谷英之, 久保田英幹, 山崎悦子, 藤原建樹.	放製剤 (セレニカ®R 錠 200mg) の特定使用成績調査.		
山口佳剛, 和田 学, 栗田啓司, 高橋幸利, 加藤丈夫.	SLE を背景とし、病態に抗グルタミン酸受容体抗体の関与が示唆された自己免疫疾患関連性辺縁系脳炎の一例.	臨床神経学	印刷中
高橋幸利, 植田佑樹.	小児疾患の診断治療基準 : 部分てんかん.	小児内科	印刷中
高橋幸利, 保立麻美子.	光感受 (過敏) 性てんかん.	Clinical Neuroscience	30(8), 印刷中
Takahashi K, Ishii-Nozawa R, Takeuchi K, Nakazawa K, Sato K.	Two NSAIDs, niflumic acid and diclofenac, inhibit the human glutamate transporter EAAT1 through different mechanisms.	J Pharmacol Sci	112(1):113-117, 2010
Muramatsu R, Nakahara S, Ichikawa J, Watanabe K, Matsuki N, Koyama R.	The ratio of 'deleted in colorectal cancer' to 'uncoordinated-5A' netrin-1 receptors on the growth cone regulates mossy fibre directionality.	Brain	133(Pt1):60-75, 2010
Sato K, Kuriwaki J, Takahashi K, Saito Y, Oka J, Otani Y, Sha Y, Nakazawa K, Sekino Y, Ohwada T.	Discovery of a tamoxifen-related compound that suppresses glial L-glutamate transport activity without interaction with estrogen receptors.	ACS Chem Neurosci	3:105-113, 2012
Morizawa Y, Sato K, Takaki J, Kawasaki A, Shibata K, Suzuki T, Ohta S, Koizumi S.	Cell-autonomous enhancement of glutamate-uptake by female astrocytes.	Cell Mol Neurobiol	in press.
佐藤 薫.	グリア型グルタミン酸トランスポーター.	日薬理誌	138:127-128, 2011

